

東京写真月間特別企画 映画『カムイのうた』上映

9/7に半蔵門ミュージアムにて上映



北海道東川町が製作した映画『カムイのうた』を、東京写真月間特別企画として、9/7に半蔵門ミュージアムで上映します。

この映画は、文字を持たない北海道の先住民族であるアイヌの文化を文字に残すという偉業を成し遂げた、今から100年前の時代を生きたアイヌ伝承者・知里幸恵さんの生涯をモデルにした物語です。

映画の重要な場面は、北海道の雄大な自然風景の中で撮影されています。映像を通して素晴らしい自然資源をご体験ください。

また、私たちは、アイヌが暮らしていた自然環境の豊かさや社会環境の厳しさを通して、北海道が世界に誇るアイヌ文化の価値観や重要性を次世代へ継承し、差別のない世界の創造を皆様と共に目指しています。

日時 9/7(月) 14:00-16:15
※当日12:00より受付先着50名、参加無料
会場 半蔵門ミュージアム3Fシアター
日本語版での上映になります。

海外上映、映画祭のご紹介をお願いします

映画『カムイのうた』は、多文化共生社会の実現や北海道文化の発信を目的に、多言語字幕スーパー版を用意しています。あなたの国・地域や他国での上映へのご協力をお願いするとともに、国際イベントや映画祭等のご紹介もいただけましたら幸いです。

【対応言語】

英語、繁体中国語、簡体中国語、韓国語、ロシア語、ウズベキスタン語、スペイン語、タイ語、ミャンマー語、ベトナム語、インドネシア語、ラトビア語、フランス語、モンゴル語

予告編は東川町公式Youtubeにて公開中！ぜひご覧ください



東川町公式Youtubeチャンネルにて映画『カムイのうた』予告編を公開しています。ぜひご覧ください。

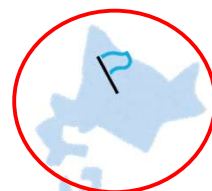
映画『カムイのうた』
予告編 (YouTube) ▶



東川町は、北海道のほぼ中央に位置する人口約 8,600人の町です。日本最大の自然公園「大雪山国立公園」の区域の一部があり、北海道の最高峰である旭岳（標高 2,291m）は東川町域に存在しています。豊富な森林と優れた自然の景観といった観光資源を有しています。

「東川」は、アイヌ語のチュプペツ（Chup Pet）の意識であり、「水源の東にあり日月の出る処」から名付けられたとされています。

東川町ホームページ ▶



アイヌ民族について

アイヌ民族は、自然界の全ての物に神が宿ると信じ、北海道の厳しくも豊かな自然と共生してきました。

彼らは北日本の北方エリアにおける先住民として独自の文化を築いていましたが、19世紀当初から20世紀後半にかけて和人（日本人）による同化政策が行われ、生活の糧であった狩猟・鮭漁の禁止や、住んでいた土地の剥奪、アイヌ語の禁止など差別や迫害を受けてきました。

また、アイヌ民族にはお祭りや家庭での行事の際に踊る「古式舞踊」、渦巻きやとがったとげのような文様の「刺繍」、「木彫りの工芸品」など、独自の文化があります。



知里幸恵さんについて

知里幸恵さんは1903年に生まれ、口伝えのみで継承されてきたアイヌ文化を初めて日本語に訳した『アイヌ神謡集』の著者です。北海道の先住民族であるアイヌとして、いじめや差別に抗いながらも、アイヌ文化を後世に残すために尽力され、19歳という若さで生涯を終えました。

その著書と、そこにこめられた精神によって、世界中のあらゆる人たちに感銘を与えています。



写真提供／知里森舎

本上映について

日本写真協会 03-5276-3585 神谷

映画『カムイのうた』について

写真文化首都 北海道「写真の町」東川町
Mail: kouryu@town.higashikawa.lg.jp